

# ARIKO コミュニティ\*スクール通信

佐賀県立有田工業高等学校 学校運営連絡協議会

2023

令和5年1月26日 第9号

SAGA COLLABORATION SCHOOL 2022



本年度よりコミュニティ・スクールを導入した有田工業高校では、『SAGA コラボレーション・スクール(SCS)重点校』の指定校として「地域を愛し 地域に愛される 学校づくり」をめざして、様々な教育活動に取り組んでいます。佐賀県教育委員会のホームページでも本校の取組が紹介されています。昨年度12月の活動については、右の QR コードからご覧ください。



[12月の活動]



**topic 01** コラボレーション1 【地域題材・地域共学・学校の魅力発信】 1月17日（火）～22日（日）  
「第54回佐賀県立有田工業高等学校 卒業制作展」 九州陶磁文化館×佐賀大学有田キャンパス

令和4年度「第54回佐賀県立有田工業高等学校卒業制作展」を九州陶磁文化館で開催しました。半世紀を超えて続けているこの卒業制作展には、今年も多くの方々にご参観いただき、心より感謝申し上げます。全日制と定時制の卒業予定者ならびに聴講生の方が、各学科の専門的な学びで得た知識や技術・技能を生かして取り組んだ集大成として、様々な作品や研究成果物などを展示しました。生徒達の成長や教職員の熱意を感じていただけたのではないかと思います。また、佐賀大学有田キャンパスと本校で実施した「課題研究発表会」では、授業等でご協力・ご助言をいただいた関係者の皆様にもご出席いただきました。これからも「地域を愛し 地域に愛される 学校づくり」の理念のもと、地域とともに、学校として成長・発展をめざしていきたいと思います。



短期留学生もチャレンジ！

ひまわり迷路プロジェクト

うちやまアニマル散歩マップ作成

UFO キャッチャー制作

鋳造による表札作り

**topic 02** コラボレーション2 【地域題材型学習・地域貢献】 令和5年1月中旬より発売中!!  
「有田焼カレー」器デザインに採用 株式会社プレアデス（有田町）×デザイン科

デザイン科では「有田焼カレー 干支」の2023年卯年の器デザイン制作に取り組みました。「有田焼カレー」は有田町の株式会社プレアデスが製造販売している商品で、器の絵柄に干支シリーズがあり、地域に根差した企業活動の一環として、昨年度から有田工業高校で公募が行われています。生徒にとっても、自分たちがデザインしたものが採用されると、実際に商品化されるという貴重な機会になっています。全80作品中から最優秀賞を受賞した川久保さんのデザインが商品化され、1月中旬からJR有田駅構内の有田銘品館で販売されています。

有田駅構内の有田銘品館で購入できます。



最優秀賞を受賞したデザイン科3年の川久保さん



## topic 03

### コラボレーション3 【地域学習・地域人材活用】 令和4年12月22日(木) 「さがを誇りに思う教育講演会」 幸楽窯(窯元・海外アーティスト)×有田まちづくり公社

12月22日(木)に、3年生を対象として「さがを誇りに思う教育講演会」を実施しました。今年度の講師は、学校運営協議会委員の徳永様です。また、徳永様のお声かけで、他県から有田町に移住して活躍されている有田まちづくり公社の高田様と、海外アーティストのジェレミーさんにもご参加いただきました。

世界に誇る有田焼の町、有田町にある唯一の高校「有田工業高校」を卒業する3年生にとって、有田の魅力を再認識する機会となりました。卒業後も郷土や母校に誇りを感じて過ごしてくれることと思います。

演題：「さがが世界に誇る町『有田町』と町内唯一の高校『有田工業高校』

～県外移住者・海外アーティストから見た有田の魅力とは～

講師：徳永陶磁器株式会社(幸楽窯)代表取締役 徳永隆信 様

(株)有田まちづくり公社 顧問 高田亨二 様

アーティスト(幸楽窯) ジェレミー パレ ジュリアンさん

有田焼に興味をもって海外  
からも外国人が訪れる町。



幸楽窯の徳永様(学校運営協議会委員)

ハチの巣を焼いて作りました。



アーティスト(幸楽窯)のジェレミーさん



有田まちづくり公社の高田様

魅力度ランキングと幸福度  
ランキングは違っている！



## topic 04

### コラボレーション4 【第4回学校運営協議会】 委員×生徒会生徒 令和4年12月20日(火)

コミュニティ・スクールとなった本校では、第4回学校運営協議会(学校魅力強化委員会)を開催しました。

【第1部】 生徒会の生徒8名(各学科2名×4学科)が参加しました。委員からの質問に、生徒たちは

しっかりと自分の考えを述べてくれました。委員の皆様からの主な質問内容は次の通りです。



- ・「有田工業高校の魅力は？」「各学科で身についたことはどんなこと？」
- ・「JR通学の生徒は、学校と有田駅以外で、有田町のどの範囲が行動範囲なの？」
- ・「卒業後に県外に行く人はどれくらいいるの？」
- ・「有工がある有田町のことを聞かれたらどんなふうに答える？」
- ・「県外の友人が遊びに来たとして、西九州エリアではどこに連れていく？」
- ・「地域みらい留学(デザイン科・セラミック科の全国募集)のことは知っている？」
- ・「県外から佐賀県を受検するときに、高校生が不安に感じることはどんなこと？」など。



委員や教職員にとって、高校生が学校や地域の魅力をどのように考えているのか、他県に有田の魅力をどのように伝えるのかなどを知ることができました。

【第2部】 事務局の教職員から3学期に計画している「卒業制作展」や「地域学習の日」「有工ふるさと検定」など、地域と関わる学校行事や取組について紹介しました。

「有田工業高校と有田駅の往復以外に、有田町内でどこか行く場所は？」

「有田にはおしゃれなカフェが多いと思います。」



第4回学校運営協議会の様子



質問に答える生徒の様子